

市民の申にすっかり定着

アンケート調査まとまる

市報にいがたの調査をさらに充実させ、市民に親しまれる広報とするために、このたびアンケート調査を実施しました。その結果、九八パーセントの人が市報を賞賛しており、良いとする反面、市報をおもしろくない、もう少し読みやすい編集を、欲しい情報を提供していない、などの指摘がなされました。市報にいがた編集部は、これらアンケート調査の結果をふまえて、一層愛される市報づくりを目指してまいります。

男性は政策、女性はお知らせが中心

「全部を細かく」全部を大く読む人は、8人、2.0%。毎週読む人は、313人、79.6%。

「毎週読む」時々読むは、72人、18.3%。全くとまらぬ人は、8人、2.0%。

「毎週読む」時々の読むは、代別、男女別では、四十代女性の割合が九八・〇%と、前回の調査九六・九%（昭和五十一年二月実施より一・一%伸びており、市政への高い関心を反映し、すっかり市報が市民の間に定着していることを示しています。

「すべて」の程度お読みになりますか」

記事全体を細く読む 51.2%
記事全体を大体読む 21.3%
記事全体を大体読む 32.5%
記事全体を細く読む 1.3%
記事全体を大体読む 1.3%
記事全体を細く読む 1.8%
記事全体を大体読む 1.8%

市の政策や方針が知りたいから 28.6%
市の行事や講演会などを知りたいから 33.8%
市の動きを知りたいから 33.8%
市の政策や方針が知りたいから 2.6%
市の行事や講演会などを知りたいから 3.1%
市の動きを知りたいから 3.9%

「市報を眺めて」五三・二%、女性性が六四・四%と、過去二回の調査を引き続きトップを占め、市民がニュース源になっていることの重要性を示しています。また、「市政の動き、市の政策や方針」が六二・四%、二百四十人（うち男性が百二十五人、五二・一%）とあるのは、お知らせとともに、政策決定の役割を市報に求めていることを示しています。男女別では、男性が市の政策や女性がお知らせを中心に広報を読んでいることがわかります。また、八〇%の人が市報に満足していることがわかります。

市報にいがた

「生活の豆知識」がトップ

現状の解説と問題提起を

「今後の市報にいがたの掲載内容への提言、要望について」

①市民生活に即した「生活の豆知識」の掲載を 49.9%
②健康、口メモを継続して 46.6%
③地域の活動や話題の紹介を 41.0%
④家庭内暴力を今後継続して 39.1%
⑤単なる週報だけでなく、現状の解説と問題提起を 35.1%
⑥文化遺産、民話、伝説を掲載する 15.3%
⑦市民と市役所の親近感を高めるために部長長などの感想を 37.5%

「生活の豆知識」がトップで、健康、口メモ、地域の活動や話題の紹介、家庭内暴力、単なる週報だけでなく、現状の解説と問題提起、文化遺産、民話、伝説、市民と市役所の親近感を高めるために部長長などの感想も高い支持を得ています。

性別	20代	30代	40代	50代	60代以上	計
男	22	42	43	32	39	178
女	20	50	69	37	29	215
計	52	92	112	69	68	393

この調査は2月に、基本選挙人名簿から無作為抽出した千人を対象に行われたもので、回収率は39.3%（393人）となっています。

「毎週読む」時々の読むは、代別、男女別では、四十代女性の割合が九八・〇%と、前回の調査九六・九%（昭和五十一年二月実施より一・一%伸びており、市政への高い関心を反映し、すっかり市報が市民の間に定着していることを示しています。

「すべて」の程度お読みになりますか」

記事全体を細く読む 51.2%
記事全体を大体読む 21.3%
記事全体を大体読む 32.5%
記事全体を細く読む 1.3%
記事全体を大体読む 1.3%
記事全体を細く読む 1.8%
記事全体を大体読む 1.8%

市の政策や方針が知りたいから 28.6%
市の行事や講演会などを知りたいから 33.8%
市の動きを知りたいから 33.8%
市の政策や方針が知りたいから 2.6%
市の行事や講演会などを知りたいから 3.1%
市の動きを知りたいから 3.9%

紙面全体がきゆうくつ

いまのままではよいが62%

紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。

紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。

簡潔で読みやすい編集を

読者から多彩な要望・提言

「あなたに市報に対して基本的な何を望みますか」

①簡潔で読みやすい編集を 39.9%
②読者から多彩な要望・提言 14.0%
③紙面全体がきゆうくつ 1.3%
④いまのままではよいが62% 1.3%
⑤紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62% 1.3%
⑥紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62% 1.3%

読者から多彩な要望・提言が寄せられています。簡潔で読みやすい編集、紙面全体がきゆうくつ、いまのままではよいが62%、紙面がきゆうくつ、いまのままではよいが62%。

結果は紙面づくりに反映 新企画を用意

アンケート調査の結果をふまえて、一層愛される市報づくりを目指してまいります。結果は紙面づくりに反映、新企画を用意。結果は紙面づくりに反映、新企画を用意。

結果は紙面づくりに反映、新企画を用意。結果は紙面づくりに反映、新企画を用意。結果は紙面づくりに反映、新企画を用意。

3歳児検診

対象 昭和53年11月生まれ
受付時間 午後1時～2時
受付場所 母子手帳、尿
(東保健所会場)

月日	対象	校区
5-11	山下、橋山、東山の下の下、山、曾野木、東曾野木	
5-25	木戸、竹尾、牡丹山、大形	
5-27	万代、南万代、長嶽、沼巻、籠口、酒屋、割野	

(石山地区保健センター会場)

月日	対象	校区
5-7	中野山、東中野山、南中野山、山崎、丸山、大湖、大形 (岡山地区のみ)	

(鳥屋野地区保健センター会場)

月日	対象	校区
5-21	上所、上山、女池、鳥屋野	

1歳半児検診

対象 昭和56年10月生まれ(ただし、北地区保健センター会場は9月生まれも含む)
受付時間 午後1時～2時
受付場所 母子手帳
(東保健所会場)

月日	対象	校区
5-13	山下の下の下、橋山、東山の下の下、万代、南万代、長嶽、沼巻、大形	
5-20	竹尾、木戸、牡丹山、曾野野木、東曾野野木、酒屋、割野	

※5月13日は手話奉仕員が来所していませんので校区にかかわらずおいで下さい(北地区保健センター会場)

月日	対象	校区
5-19	松原、濁川、南浜、太夫浜、太田代	
5-18	中野山、東中野山、南中野山、山崎、丸山、大湖、大形 (岡山地区のみ)	

(鳥屋野地区保健センター会場)

月日	対象	校区
5-6	上所、上山、女池、鳥屋野	

保健所・保健センター電話案内

東保	健	所	☎
東	保	健	411-4111
西	保	健	66-51171
石山地区	保	健	86-4450
鳥屋野地区	保	健	85-2373
北地区	保	健	59-7332
西地区	保	健	62-3405
坂井輪地区	保	健	60-3255

育児学級

日時 4月28日午後1時半～
会場 木戸公民館
対象 木戸、牡丹山、竹尾校区在住で56年8・9月生まれの第一子をお持ちの母親さん
持参品 母子手帳
問い合わせ先 東保健所へ

ママの準備教室

内容 赤ちゃんの衣類の選び方、おむつの作りかた、お風呂の入れ方(実習)
対象 10月分娩予定の妊婦
持参品 母子手帳
申し込み 電話で各会場へ(東保は都合の良い日を選んで)

会場	月日	時間	定員
東保健所	5月7・21日	午後1時半～3時半	各20人
石山地区保健センター	5月11日	午後1時半～3時半	15人

離乳食講習会

対象 生後4カ月目に達した赤ちゃんをお持ちの母さん
持参品 母子手帳
申し込み 当日会場
(東保健所会場)
日時 4月28日午後1時～3時半
(西地区保健センター会場)
日時 4月27日午後1時15分～3時半(受付は1時～1時15分まで)

3歳児検診

(西保健所会場)

月日	対象	校区
5-13	小針、浜通、白山、鏡湖、大畑、豊原、澤	
5-20	青山、有明台、開隆、新瀬、入舟、東青山	

※5月20日は手話奉仕員が派遣されていますので校区にかかわらずおいで下さい(西地区保健センター会場)

月日	対象	校区
5-6	内野、木山、空木、小瀬、赤塚、西内野	

(坂井輪地区保健センター会場)

月日	対象	校区
5-27	坂井東、坂井輪、新瀬、五十嵐、真砂	

股関節検診(希望者のみ)

対象 昭和57年1月生まれ
受付時間 午後1時～2時
料金 930円
持参品 母子手帳、おむつ、ミルク
(東保健所会場)

月日	対象	校区
5-14	山下の下の下、橋山、東山の下の下、万代、南万代、長嶽、沼巻、中野山、東中野山、南中野山、山崎、丸山、大湖、大形、丸山、大湖、曾野野木、酒屋、割野	
5-28	籠口、上所、女池、上山、鳥屋野、竹尾、木戸、牡丹山、松原、濁川、南浜、太夫浜、太田代	